

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成25年12月3日掲載)

貸出と予約の開始は12月3日(火曜日)、インターネット予約の開始は12月10日(火曜日)です

『佐賀ものがたり歴史を創った人たち』
吉村 久夫 著
佐賀新聞社 刊
東京佐賀県人会の季刊会報誌「東京と佐賀」に5年にわたって連載した佐賀を物語る三つの物語です。登場するのは、佐賀平野を水害から救った武将の成富兵庫、政党と早稲田大学を創設した大隈重信、海を拓き、かつ一揆という自治制をもった松浦党です。
請求番号：289/Y,91

『メモリースケープ』
小泉 恭子 著
みすず書房 刊
うたごえバス、フォーク酒場、コミュニティ・ラジオ、映画音楽サークルを訪ね歩き、人生の実りの時を迎えた「ふつうの中老年」への質的調査を通じ、聴覚の個人史と文化的記憶が交わる想起のかたちを明らかにする。佐賀市、伊万里市についての記載あり。
請求番号：761.1/ko,38

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)